**「ブラックパレード」**

概要　男爵の娘が攫われた。マスターは男たちを見た！といい、靴磨きは見ていない！という。

　　　わいろと引き換えに、靴磨きは誰を隠しているのか・・・・。

ハンドアウト

依頼：男爵　私の娘がさらわれてしまった。娘と同じ馬車に乗っていたところ、いきなり私たちにピストルを突き付けて娘をさらい、南の酒場街へ逃げて行った。どうか奴らの居場所を突き止めてくれ！

**初期証拠カード「南へと去った男たち」に対して**

マスター「車には乗っていなかったが・・・黒い服を着た怪しいやつらは見かけたな。

たしか路地裏だったよ」**証拠カード「路地裏を走る男たち」**を渡してください。

新聞記者「私は取材で南へいたのですけど・・・事故があったので南の酒場街の道は通行止めになっていましたよ。

　　　　　怪しい男たちなんて見てはいません」**証拠カード「通行止め」**を渡してください。

靴磨き「怪しい男たち・・？私は路地裏でずっと商売していたが、そんな奴ら見かけなかったぞ？」

　　　　**証拠カード「平穏な路地裏」**を渡してください。

他　　「怪しい男たち・・・？うーん。みてないなぁ。」

**証拠カード「路地裏を走る男たち」**に対して

靴磨き「それは嘘だ！ずっと路地裏にいたんだから間違いねぇ！」何かを隠すようにお願いします。

商人・貴族「マスターが言うなら正しいんじゃないか？彼は信頼できるよ」

新聞記者「うーん。ウチのデスクにも目撃情報が寄せられていますし・・・正しいんじゃないですか？」

学者　　「・・・別にマスターに得があるわけでもないし、嘘はついていないんじゃないか？」

**証拠カード「通行止め」に対して**

貴族「・・そうそう。おかげで馬車が足どめくらっちゃって。・・・ああ！そういえば靴磨き君が、

　　　一台の車に話しかけているのを見たな！！」

思い出した！という風に、**「話しかける靴磨き」を渡してください**。

学者「うん。大変だったみたいだね。馬車も車もあの道しか出口がないもんだから、

　　　そろいもそろって通行止めで足止めを食らったみたいで。」

他　「ええ？そんなことがあったんですか？」（靴磨き以外は知らなかった、という風でお願いします。）

**証拠カード「平穏な路地裏」に対して**

商人「ずっと路地裏で？まったくアイツうまく儲けたみたいで。ピストルをぶらさげて

、方々で散財してるよ。路地裏でどうやったんだろうね？」

　　　　**証拠カード「羽振りの良い靴磨き」を渡してください。**

貴族「あれ？そうなの？おっかしいなぁ、確かに靴磨き君を酒場街通りで見たんだけどなぁ・・・」

学者「へぇ・・・？路地裏で？普通靴磨きなんてのは通りでやるもんだと思うけどなぁ・・・」

マスター「なんですって？おっかしいなぁ・・・確かに私はたくさんの男たちを見たのですが・・・」

新聞記者「ごめんなさい・・・私は路地裏にはいなかったもので・・・」

**証拠カード「話しかける靴磨き」に対して**

靴磨き「・・・え！？い、いや、わたしはずっと路地裏にいましたから。」

ものすごくわかりやすく狼狽えていただけると助かります。

他　　「あれ？・・そうなのか。彼は路地裏にずっといたと主張していたが。」

**証拠カード「羽振りの良い靴磨き」に対して**

靴磨き「いやいや・・誤解ですって。なんにも後ろ暗いことはありませんって。」（手に持つピストルを隠しつつ？）要議論

学者「変だねぇ・・・路地裏で靴を磨いたってそんなに稼げはしないだろうに・・・」

新聞記者「おかしいですね。少し前まで靴磨きさんは、その日の食事にも困っている、とか聞いてましたが。」

貴族　「うーん・・・。彼は豊かそうに見えないしなぁ。変だねぇ。」

**証拠カード「路地裏を走る男たち」「羽振りの良い靴磨き」「話しかける靴磨き」に対して。**

靴磨き　「・・・う。そこまでわかってるなら白状しますよ・・・。黒服さんたちに、金とピストルとを引き替えに、

路地裏の抜け道を教えたんですよ・・娘さんは無事にそこにいるはずです。案内します・・・」

　　　　**真相カード「金と引き換えに」を渡してください。**

他　　「・・・うーん。車の中から金をもらったのだろうかね？本人に確認するのがいいと思うが。」